

公益財団法人 農村更生協会

八ヶ岳中央農業実践大学校

平成30年度 学生募集要項

寮における共同生活を通じて、全国から入学した学友との交流を深め、新しい時代の農業者や、農村の指導者になろうとする前途有為の学生(男・女)を募集します。

1 募集人員及び修業年限

(1) 研究科生 (1年制)	4月入学	10名
	11月入学	若干名
(2) 研究科生 (短期7ヶ月)	4月入学	若干名
(3) 専修科生 (2年制)		30名



2 受験資格

1 研究科生

大学、短大、専門学校2年以上の卒業見込者(同卒業生)、各道府県立農業大学校の卒業見込者(同卒業生)、及びこれと同程度の学力を有する者。

※専攻学部・学科、職歴、農業経験の有無は問いません。

2 専修科生

高等学校卒業見込者(同卒業生)、及びこれと同程度の学力を有する者。

3 修学内容

1 研究科生

大学、短大、各道府県立農業大学校などで修学した基礎的知識と、本校での生産実習や農業経営の実践を通じ、専門的農業技術と経営実践能力とを兼ね備えた、新しい農業経営者・指導者を養成します。

2 専修科生

第1年次の前期は、専攻全部門での実践学習(オールラウンド実習)を行います。後期から2年次にかけては、「野菜」「花卉」「酪農」「養鶏」中の一部門を専攻し農場経営に参加しながらプロジェクト研究を行います。これら各部門での実践的学習と農家派遣研修等を通じて、専門的農業技術と経営能力の向上に努め、新しい農業経営者を養成します。

4 経費

教育費

	専修科	研究科	短期コース
入学金	250,000円	150,000円	100,000円
教育施設整備費(年額)	80,000円	60,000円	40,000円
授業料(年額)	300,000円	240,000円	140,000円

その他の経費

寮費(月額)20,000円、食費(月額)50,000円及び暖房費(年額)80,000円
教科書、実習服代等は自己負担となります。



5 入学試験

(1) 推薦入試



科名	受験書類	願書受付期間	試験日	選考方法
専修科	一般入試の受験書類 (1)~(4) 及び出身学校長 (研究科は指導教員) の推薦書	平成29年 9月 1日(金)	(1回目) (本校会場) 平成29年10月 7日(土)	面接 総合問題
		平成29年10月28日(土) (各試験期日の1週間前)	(2回目) (大阪会場) 平成29年10月21日(土)	
研究科 (短期コース も同じ)			(3回目) (東京会場) 平成29年11月 4日(土)	
		願書受領後、直接本人へ連絡して設定する		面接

(2) 一般入試

科名	受験書類	願書受付期間	試験日	選考方法
専修科	各科共通 (1) 願書(指定用紙) (2) 調査書 (成績証明書) (3) 卒業見込証明書 (卒業証明書) (4) 受験料 20,000円 (郵便普通為替)	平成29年10月16日(月) 平成30年 2月24日(土) (各試験期日の1週間前)	(1回目) (本校会場) 平成29年11月18日(土)	面接 総合問題
			(2回目) (本校会場) 平成29年12月16日(土)	
			(3回目) (大阪会場) 平成30年 1月20日(土)	
			(4回目) (本校会場) 平成30年 1月27日(土)	
			(5回目) (東京会場) 平成30年 2月17日(土)	
			(6回目) (本校会場) 平成30年 3月 3日(土)	
研究科 (短期コース も同じ)	※夏季短期講習受講者は 受験料を免除	平成29年 5月 1日(月) 平成30年 2月24日(土) (各試験期日の1週間前)	願書受領後、直接本人へ 連絡して設定する	面接 総合問題

(3) 応募手続き

受験書類を一括して**書留郵便**で本校に送付してください。(封筒の表に「受験書類在中」と**朱記**)

6 合格通知及び入学手続き

本人には合格通知書を送付します。合格通知を受けた方は所定の期日までに入学手続き書類を提出するとともに入学金を納付してください。

7 資格取得及び特典

- 専修科の卒業生は、「専門士」の称号が与えられるとともに、四年制大学の3年次編入受験資格が付与されます。また人事院規則により「短大(2年卒)」の適用を受けられます。
- 農業用大型特殊自動車、車両系建設機械、フォークリフト、毒物・劇物取扱者、危険物取扱者、家畜人工授精師(酪農専攻者に限る)等の免許、資格の取得に向けた学習ができます。
- 卒業後、新規就農、農業法人等への就職を希望する方には、就農指導や就職斡旋をします。

8 奨学金等

- 当校は全国農業会議所から農林水産省の「農業次世代人材投資事業(旧 青年就農給付金事業)」(年間150万円)の取扱教育機関に認定されています。
- 専修科生は、日本学生支援機構の奨学金を受けることもできます(人数制限あり)。

9 願書請求先

- 〒391-0112 長野県諏訪郡原村17217-118
八ヶ岳中央農業実践大学校 電話(0266)74-2111(代) FAX(0266)74-2382
ホームページ <http://www.yatsunou.jp/> E-mail: yfc@yatsunou.jp
- 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-1-16 (瑞穂会館1F)
公益財団法人 農村更生協会 電話(03)6202-2322 FAX(03)3272-3368